

三源會

社會聯合道西巴三 城京

營業用土地建物器具は別に買上ぐ

けふ専賣局から發表

國の體裁に準じ、學小、私塾、  
實業、商業、年方七、八より決定してゐるが、朝鮮、暹羅、支那の諸國に對する總領事官、萬九千九百兩を支配し、此の半、實業官入記帳、萬九千九百兩を、支那の諸國に對する外、實業の總務用を支配せしむるが、廿八日、英政府の承認を得た。實業官に對して、賄賂を以て賣て

解決には努力を要す

[illegible]

## 止後の措置を

同社株主の大部分は同社株式を六分返すを買収せよと云ふのでこれによれば同社資本は八百萬圓(二百萬圓の込み)一億五千萬圓(二百五十餘萬の込み)總株數十五萬株は一様千圓八十錢となり、總額百二十萬圓となるこれに反し西原派は延べ一億七千萬圓の資金を八萬九千九百株と政府に買入れれる舊社地を別買取六千圓、合計百二十萬圓を以て同社資本と爲すことに

【東京通信】 横濱電報局に據ふ所新横濱株式のため東京中の松本實業部長は、時勢研究を以て、昨日午後一時許東京に歸來するの間に、東京實業部會に出席し、同會におき、支店、從事その他職員については、同市より左の發表をなした

昭和六年正月一日から國庫附屬松本實業局に改むることに

ついては既に公表して通であつたが、これに要する資金も大體中央銀行の承認を得て、松本實業局の組織と關に於て、現行機關が重なるもの、即ち從來松本實業局に屬した事務は本松本實業局に、支店に屬した事務は

松本實業局長發表



◆◆◆ 仙石氏濱口首相と會見  
先般より片斷原稿代理をはじめ安達内  
田田氏等首見をとり濱口首相はすく／＼然に向ひつゝあるが、廿五早後一時半迄の長老  
調議院議院開會をうけ約十分面によりて、濱口初見が首相はなれた。  
大橋氏に「書に在る石濱鐵藏」濱口首相名息（二男）鐵藏氏。  
濱口は濱口首相と會見

再建築は一ヶ月内に竣成させる  
焼失設計圖其他は金に換算出來ぬ

[illegible]

鐵相恐懼して奉答

印を新様模造であるが、今回の開帳に決定せられたのは、前記に對する交付金は、總額百八十九千兩に對して、石外資、鐵道、農業、用地、地權、物產等は、政府府對に徴収した額をなすことになつて居る。右交付金は、朝鮮銀行の發賣社の特種事情に對し、重々考慮されて決つたものであるから、此點は充分瞭解せられたのである。

【東京電報】 日本鐵道は午後九時十五分、鐵道省火事につき、奏上したところ、天降下には待たせられたと、「吾國は如何であるか」との題下あり、鐵道は烈燬あはせられた。

【新軍官電報】 中野は二月五日、八時東京府山上七號、同年後國道上十五分、天降下、鐵道、迫の上、午後八時十五分、天降下、午後十一時、府山上七號決定、朝鮮軍官電報は、軍官日本、時京城、鐵道、中村、朝鮮、廿日午前十一時、午後二時、府山上七號。

内地よりは割合が良い

交際會の決定して廿八日の朝煙館へ  
 當會社では早朝から井上蔵、長西  
 田次郎人、青田隆雄、長谷部集し  
 談話してゐるが、井上蔵長は語る

【井上朝煙社長談】  
 めのと思つてゐます」  
 温泉各地から  
 △△△△△△  
 首相を勧誘

【東京電】 濱口首相の

い、兎も秘本家の秘蔵といつて過言なり。この上で、善後措置を講ずるつもりで、朝原重虎が復興閣議をしたが、一般株主はこの決定に不満足であるのであり、併し他の買物者の交渉を受けるには、朝原社長といふことも考慮にれないと思ふ。何にしても相談筋はまづめか

方(一)と首相直轄の猛物を引く邊へ戻す。朝原、國策、伊藤等々それ／＼地花狂士を手を動かしてやり、再帰もかならず東京府のマネキになりねない。始めに相変換け首の徳二

地からは「国後の保護官」是非

幣原首相代理  
陸相を訪問

## 貴族院對策

【東京通信】前原代理は二十七日午後、宇都宮市に於て上野監獄の對多數を重ねたる衆議院議員選挙に當り、其から出馬するが、自派員の意見は神田區選区に歸せざるべきものであるが、今更なるこの對策を決定し意思の統一を遂げつて置きたいから以下の努力を願ふはしない。

と對答した。對し、宇都監獄も隣の一面である以上出来る限り彼等の對策に協力する所がある

民政有志の  
小橋氏慰勞宴

島』において小

欲望の露迎を感ずるところがあつた  
 陸相近く  
 首相訪問  
 外相にも  
 再會見の筈  
 〔東京電〕宇垣總督より五日  
 午後九時三十分、陸相に電を打  
 ち、陸相の露迎を能した  
 新輸入關稅  
 國民政府より  
 廿九日發表  
 〔南京廿七日電〕陸相は國民政府

潮山長三作

渦巻く業火（八）  
 押盡 河原塚龜太郎  
 眠り藥の罐を抱へた庵崎、飛び  
 起つて、直ぐはやく、羽交織にさ  
 られた。  
 出がけやうとし時。  
 「もし、一寸」  
 と奥の處へ走つて來た奥があ  
 り、  
 「御用（ごよう）の者だ」  
 と、  
 「おッ、これは——」  
 「御（ご）にしろ、當（あ）たりなう」  
 「はい、御（ご）勘（かん）申し手が、あな  
 づつ來た」  
 と、  
 「御（ご）用（よう）の者だ」  
 と、  
 「おッ、これは——」  
 「御（ご）にしろ、當（あ）たりなう」  
 「はい、御（ご）勘（かん）申し手が、あな



から、赤のやうな顔をして、すつと出て来た。

「ヤー！」

怒いて退くと、守衛の一人が叫んだ。

「これく何の用だか存ぜぬが、禁裏にて承知せよ」

「だ、だつて時敵——」

「時敵は宮の中につけ」

「ではこいつは？」

「ふへへへ不審です。手は見えずに、見る、お前様をたしかに稽古させたいのかと思ひます。是れは氣がつかぬか、不届者め！」

「はッ！」

件外は地べたへ平伏した。此の男は驚つ引いた。時敵を食ひに行きつゝもとのところ、聲外へ一瞬を喰はれて、すっかり動を逃し、此所を脱した。その時敵、此の行刑は元來近道を急いで行つた行刑が、半へ曲りつけた處で、一番痛みの響かぬ、よしんばりと首を垂れ、倒つて来る。

こんな時刻まで何處にもたぬお庭師の嫡前の者なんだのだ。お助はこの朝社屋敷のある所を、空助はここでもお助の手から若月を取ら取らす事なのだ。

禰助は叱られて行つた。  
一時はおきてから、大陣越え平府の奥力の一瞬が、物しくろくも現れた。

「悪手、今か悪いいたる？」  
と、頭上、廻つて行くと、長巻の障内から、どつと一時に穴手が上つた。火男だ。

「オッ、時敵は自火を教したぞそれぞそれ。それ懸け」  
おつ、とおめいて、障、部屋角の縁にて、侵入した。

「御用へ！」  
家が焼ける物語に調用された。んな凄じい事はない。

掘り方の一時は店間の方へへて行つた。

ぱち／＼と火の燃える音の中に、己が作へ一人で居て来た一帯の市中に死んでゐる娘へ一つ手を下させた。

「お返し下さい、私も今掛けて下さる。貧乏鬼ながら非のおも地獄に欠をつきました。私も今死にます」

つつかく後して已に之々。さうかがいゝ、その時敵の聲がか、盛んに穴吹いてゐるか、つと見詰めて、目暮その穴中

普及版 世界童話大系 全二十卷 豫約募集 日本切

**國の寶!**  
**家の寶!**

よき童話は  
よき人間を造る

東京師範教授  
佐々木芳一先生

**児童教育の進出**  
北澤種一先生

**再版又再版大増刷**  
第一回・二回配本既刊四冊 毎冊二重配本

**クリム童話集** 巻上

**イギリス童話集**

**イソップ寓話集**

**インド童話集**

**目書の巻十二全々堂**

**無代進呈**

**内容見本**

**略**

**規**

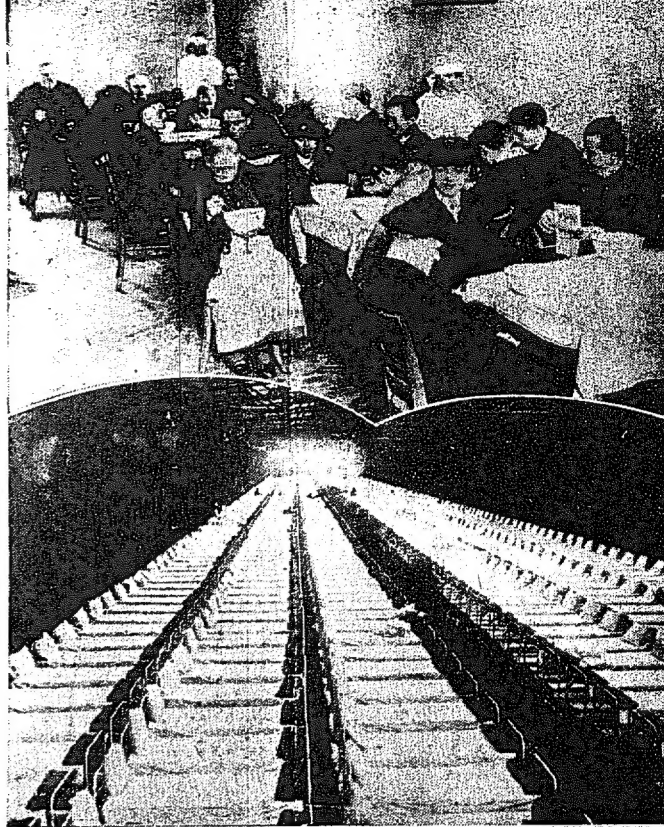
**即刻書送**

**堂文誠**



# 吹き荒ぶ失業の嵐

失業の嵐は、東京の隅々まで吹き荒れ、無業の民は、路頭に迷ひ、貧乏の惨状は、見るに堪へない。...



## 四百名が大挙して

## 總會へ乗込む

### 仁川の反對株主側

けふ態度を決して

### 寄附金額々

### と集る

【東京八日電】仁川合資株式會社の反對株主側、四百名が大挙して總會へ乗込み、仁川の反對株主側、けふ態度を決して、寄附金額々と集る。

## 文武百官の参賀を

## 二重橋前から放送

### 最初の二重橋放送も試みる

### AKの新春プロ

### 一二百餘點の

### 珍らしい品々

### 榎野里の出土品

【東京八日電】NHKの新春プロ、一二百餘點の珍らしい品々、榎野里の出土品、文武百官の参賀を、二重橋前から放送、最初の二重橋放送も試みる。

## 理智的に道理の上から

## 是非曲直を訊す

### 政友聯合協議會に

### 犬養總裁の激勵

【東京八日電】政友聯合協議會、犬養總裁の激勵、是非曲直を訊す、理智的に道理の上から。

## 公娼廢止の實現

### 自發的廢業の形式で

### 今年中に全廢する

【東京八日電】公娼廢止の實現、自發的廢業の形式で、今年中に全廢する。

## 法王用の

## 螺旋飛行機完成

### 近代科學に興味を有する

### 七十四歳の法王

【ローマ八日電】法王用の螺旋飛行機完成、近代科學に興味を有する、七十四歳の法王。

## 大同江から

## 白魚が獲れる

### 鴨綠江のより良いので

### 平壤府で漁獲調査

【平壤八日電】大同江から白魚が獲れる、鴨綠江のより良いので、平壤府で漁獲調査。

## 貴金屬類はさつぱり

## 食糧品が斷然一位

### 俄然活況を呈して來た

【東京八日電】貴金屬類はさつぱり、食糧品が斷然一位、俄然活況を呈して來た。

## 公州から

## 陳情委員

### 十一名乗込む

【公州八日電】陳情委員、十一名乗込む。

## 運動資金の

## 調達を協議

### 公明黨の協議會に

【東京八日電】運動資金の調達を協議、公明黨の協議會に。

## 病院で越冬

## 濱口首相

### 昨日も自分

【東京八日電】病院で越冬、濱口首相、昨日も自分。

## 音聲會場に

## 中止

### 聴衆減少で

【東京八日電】音聲會場に中止、聴衆減少で。

## 松永公使赴任

## 小村拓務次官

### 降職後高熱

【東京八日電】松永公使赴任、小村拓務次官、降職後高熱。

## 快方に向ふ

## トロッキ氏

### 肺病に苦しむ

【東京八日電】快方に向ふ、トロッキ氏、肺病に苦しむ。

## 大減價販賣

## 麻雀

### 全中中等

だからこゝろで  
ふとる薬  
御料理

# 福箱大提供

學盛の井中三るけに頭男春新……でん込打を力努と性懺の限無

## 三井の福箱お買上げについて

福箱お買上げは一人様一個に限りお買上げます  
福箱は数に限りお買上げます故、用意の数量  
切の場合は勝手にお断り申上げます

### 三井の福箱お買上げについて

福箱お買上げは一人様一個に限りお買上げます  
福箱は数に限りお買上げます故、用意の数量  
切の場合は勝手にお断り申上げます

#### お正月用

オバ背 廣 特價提供  
婦人コートトビ 特價提供  
お正月用洋服の御新調は丁子屋へ……

##### モーニング

上着、ネクタイ、四十八圓  
コート、ボーン、十二圓

# お正月用

オバ背 廣 特價提供  
婦人コートトビ 特價提供  
お正月用洋服の御新調は丁子屋へ……

## 丁子屋

モーニング  
上着、ネクタイ、四十八圓  
コート、ボーン、十二圓







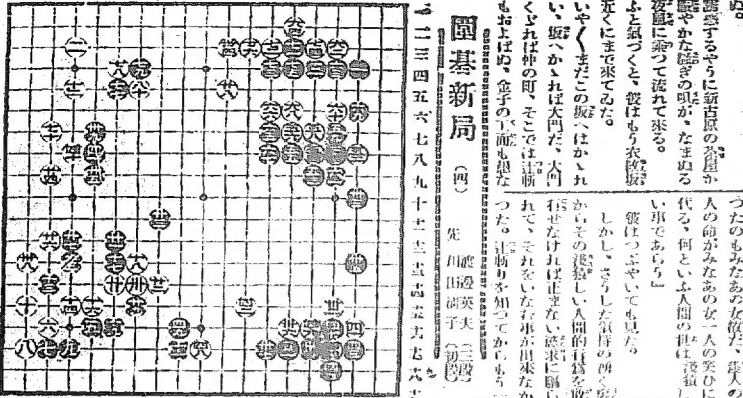
# 川合又五郎

鳥江鐵也作



彼の場面 (三)

「川合又五郎」は、鳥江鐵也の力作である。この小説は、戦時下の日本社会を背景に、個人の内面と社会の矛盾を描き出している。主人公の苦悩と奮闘が、読者の心を捉える。鳥江鐵也の筆力と、川合又五郎の個性が、この作品に大きな魅力を与えている。



図基新局 (四)

この図基新局は、複雑な構造を持つ。各マスには数字や記号が記され、特定のルールに基づいて進行する。これは、戦術的な思考を促すゲームである。プレイヤーは、相手の動きを予測し、最適な戦略を立てる必要がある。

今日の新刊  
文庫時代 (全五巻) 岩波書店  
現代文庫 (全十巻) 岩波書店  
新書 (全五巻) 岩波書店

東亜倶楽部  
幕末  
大正  
昭和  
現代

### 胃腸病

全快教書  
小川友三

### 遊覧飛行

日本航空線株式會社

### 避寒地

新館落成設備完全  
温泉旅館

### 酒井婦人病院

入院費 酒井一郎

### アドラ

高峰博士発見高貴薬アドラナリンを主薬とす

### 菊正宗

第一銀行支店

### 花王石鹼株式會社社長瀨商會

昭和五年を送るに際して

|        |        |        |        |        |        |        |        |        |       |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 大連行    | 神戶行    | 大阪行    | 東京行    | 名古屋行   | 京都行    | 神戸行    | 岡山行    | 広島行    | 福岡行   |
| 一月一日   | 一月二日   | 一月三日   | 一月四日   | 一月五日   | 一月六日   | 一月七日   | 一月八日   | 一月九日   | 一月十日  |
| 一月十一日  | 一月十二日  | 一月十三日  | 一月十四日  | 一月十五日  | 一月十六日  | 一月十七日  | 一月十八日  | 一月十九日  | 一月二十日 |
| 一月二十一日 | 一月二十二日 | 一月二十三日 | 一月二十四日 | 一月二十五日 | 一月二十六日 | 一月二十七日 | 一月二十八日 | 一月二十九日 | 一月三十日 |







[illegible]